

<仮訳>

日・EU ビジネス・ダイアログ・ラウンドテーブル

東京会議 2006年7月13日～14日

プレス・リリース

2006年7月13・14日の両日、日本およびEUの主要企業経営者が、「日・EU ビジネスダイアログ・ラウンドテーブル」(BDRT)の場において会合を開いた。

ユナイテッド・ケミカル・デュ・ベルジャム会長のジョルジュ・ジャコブ氏および富士ゼロックス相談役最高顧問の小林陽太郎氏が共同議長を務める中、BDRTは、日・EU間での企業協力が影響を及ぼす要素をレビューした結果、日・EU両当局に5項目の優先的課題について早急に行動を起こすよう要請した。

早急な行動

1. 移転価格税制に関する二重課税の回避と遵守のために必要となる費用軽減のための方策を講じること。
2. 生命科学とバイオテクノロジーにおけるイノベーションから一般社会が恩恵を受ける策を講じること。
3. 情報通信技術の研究開発および標準化に向けて協力関係を促進すること。具体的には、デジタル・コンバージェンス、日・EU双方における更なる競争や市場開放を促進するのにふさわしい規制環境の整備、並びに、将来の世代の利益となるような情報通信技術の採用等である。
4. 知的財産権を保護し、模倣品や海賊版の氾濫を阻止するための国際ルールを確立すること。
5. バイオ科学、バイオ材料およびバイオ燃料等に関する共同研究開発を奨励すること。

日・EU協力のための行動計画に沿って昨年当局へ提出した提言をレビューした結果、BDRTメンバーは、凡そ半分の提言についてはいくらかの進展があったとの結論に至った。しかしながら、進展は限定的なものであり、大半(94項目中87項目)が今年再提出され、全部で99項目の提言を行うことになった。

BDRT は、日・EU 間の外国直接投資の条件を改善するために更に一層の努力を行うよう従来からの要求を繰り返し求めた。また、BDRT は、金融サービス部門のグローバル化が進展していることに鑑み、金融部門に関するワーキングパーティを設立し、日欧企業がこうしたグローバル化および規制環境の急激な進展に対して大きな貢献するよう提案した。

WTO

BDRT は、ドーハ開発アジェンダに沿った WTO 交渉の現ラウンドを強く支持し、2006 年中にこの交渉を完結することの重要性を強調した。参加者は、数ヶ月先に満足のいく結果が得られるよう、日・EU が明確にリーダーシップを発揮し、最後の圧力を掛けるよう求めた。

更に広範で、深みがあり、活性化した協力関係を目指して

また、結果が不透明である間、相互の国境を越えた貿易と投資を一層促進するために、日本やアメリカや様々なアジア諸国を含めて、WTO に不整合をきたさない方式での二国間および地域間での交渉が生じてきたことを認識した。

こうした背景に反して、BDRT では、WTO へのコミットメントに沿った経済連携の様々な形態について日・EU 間での議論を主導する可能性について討議した。

昨今の世界の経済情勢ならびにドーハ開発ラウンドの結果を考慮した場合、BDRT では、10 年に及ぶ「日・EU 協力のための行動計画」について、中期的再検討を行うべき時期にきているとみている。BDRT は、民間側からの貢献をすべく、そうした再検討に参加する用意がある。

協力関係を更に強化するため、メンバーは、双方の当局代表者と 4 月に開催された日・EU 首脳協議の結果について意見交換を行った。エネルギー、地球規模の競争、マーケットアクセスと規制環境については、特別の関心が払われた。

長期的な視点

BDRT メンバーは、長期的な視点も重要であるとの合意に立ち、BRICS と呼ばれる新興経済勢力、地球温暖化、石油価格の急騰、IT の適切な使用、そして貧富の格差拡大といった地球規模での挑戦や脅威や課題に直面したとき、明らかな制度的欠陥が生じていることについて危惧を表明した。BDRT は、産官学の代表者からなる研究会を創設し、新たな地球規模での仕組み作りに役立つような提案を 3 年以内に策定するよう促した。

注記

BDRT は、二階経済産業大臣、塩崎外務副大臣、遠山外務大臣政務官、古屋総務大臣政務官、また、EU からは、フェアホイゲン欧州委員会副委員長（企業および産業担当）各氏のご臨席を得て本会議を開催した。

閉会に当たって、小林陽太郎氏は日本側議長を辞任し、後任には、東芝会長の岡村 正氏が就任した。次回のBDRT年次会議は、2007年初夏にブラッセルでの開催を予定している。

メディア連絡先: 日欧産業協力センター/EU-Japan Centre for Industrial Cooperation
日本事務所: 事務局長 倉持治彦
Tel: 03 3221 6161 E-mail: eu-japan@eu-japan.gr.jp
欧州事務所: 所長 ディアンヌ・ヴァン・ボックスタル(Mrs. Diane Van Bockstal、
Director)
Tel: +32 2 282 0040 E-mail: office@eu-japan.com
富士ゼロックス: 顧問 米村紀之
Tel. 03 3585 3211 E-mail: noriyuki.yonemura@fujixerox.co.jp
BDRTホームページ: <http://www.eu-japan.com/europe/roundtable.html>